



埼玉キムチ新聞

第20号

2023年7月8日

販売会毎発行

(努力目標!)

kimuchi@saiai.net

■祝20号！特別企画

〜〜 埼玉キムチ新聞を振り返る・その① 〜〜

「商品をお届けするだけでなく、朝鮮学校の事を知ってもらえる読み物も同封するのはどうでしょうか?」。

友人のO・Mさんの提案で細々と始めた『埼玉キムチ新聞』も今号で二〇号となりました。我ながらよく続いたなと思っ反面、朝鮮学校の過去と今を知ってもらえる「窓」として少しは役に立っているのではと思っています。

今号では過去の記事のタイトルと冒頭部分を紹介したいと思えます。過去の新聞は「誰もが共に生きる埼玉県を目指し、埼玉朝鮮学校への補助金支給を求める有志の会」HP (<https://tomomi-saitama-koreanschool.org>) で読むことが可能です。PDFでのダウンロードも可能です。是非、多くの方にこの「窓」を知っていただきたいです。

●第1号 (二〇二〇年九月)・〇〇〇から見る朝鮮学校

その① 学校保健 「朝鮮学校は日本の制度の中で「各種学校」に位置付けられているため、子どもたちが安全・安心して学校生活を送るための制度がありません。」

●第2号 (二〇二〇年十一月)・〇〇〇から見る朝鮮学校

その② 学校給食 「2018年に文部科学省が行った学校給食に関する調査によると、公立の小学校・中学校において保護者が負担する給食費の平均月額額はそれぞれ、4,343円と4,941円でした。」

●第3号 (二〇二〇年二月)・〇〇〇から見る朝鮮学校

その③ 詩 「一九四九年十一月二日 ―この日、川口の朝鮮学校は閉鎖され、子供たちはふたたび日本の学校にひきとられた(元 朝鮮初級学校長の詩) さようなら おれの仲間たち、さようなら あわれな朝鮮の小さな同志たち」

●第4号 (二〇二一年一月)・〇〇〇から見る朝鮮学校

その④ スポーツ 「二〇二一年一月九日に閉幕した全国高校ラグビーに出場した大阪朝鮮高級学校ラグビー部は、悲願の決勝進出はならなかったものの、十大会ぶり三度目(第八九回、第九〇回大会以来)の四強入りを果たしました。」

●第5号 (二〇二一年三月)・朝鮮学校をもっと知る

その① 日本にある外国人学校 「日本には朝鮮学校以外にも様々な外国人学校があります。中華学校、韓国学校、ブラジル人学校、ドイツ人学校などのナショナル・スクールに分類できる学校や、インターナショナル・スクールなど、200校前後の外国人学校あるとされており、数万人の子どもたちがそこで学んでいます。」

●第6号 (二〇二一年六月)・〇〇〇から見る朝鮮学校

その⑤ 朝鮮学校の中の特別支援教育 「文部科学省は2007年から学校教育法に「特別支援教育」を位置付け、すべての学校において、障害のある幼児児童生徒の支援をさらに充実させるとしました。」

誰もが共に生きる埼玉県を目指し、
埼玉朝鮮学校への補助金支給を求め
る有志の会「HPはこちら」 ↓



★埼玉キムチについて★

2010年度末、埼玉県は、「財務の健全化」を口実に埼玉朝鮮学園への補助金の支給を打ち切りました。また、埼玉県議会は2012年に「拉致問題が解決するまで補助金の支給を行わない」という附帯決議を行いました。これは朝鮮学校に通う子どもたちとは何ら関係のない外交政治上の理由を持ち出すことによる不当な差別に他なりません。2018年度に県が財務状況について、「健全性が確認できた」と学校に通達した後も 支給停止は続いています。

このような非常に厳しい状況の中、埼玉キムチは少しでも学校運営に寄与するため、「利益全額カンパ」の活動を行っています。美味しいキムチとともに、朝鮮学校支援の輪が広がりますよう、ご協力よろしくお願ひします。